

町田市景観計画 評価検証について

1. 概要

2009年に景観行政団体へ移行したことに伴い策定された、町田市独自の景観づくりのあり方を示す「町田市景観計画」の運用から5年が経過することに伴い、評価検証を行う。

評価検証は景観計画の目標達成予定年度である2030年に向け、おおよそ5年ごとに評価検証、必要に応じた見直しを行うものとする。

2. 目的

良好な景観づくりのために、評価検証により、効率的・効果的な計画運用を行うことを目的とする。

3. 検討体制

景観審議会の下に集中的に検討するため専門部会を設置し、評価検証作業を行う。

①専門部会の役割：評価検証作業の実施、次期設定の検討を行い、検証案を作成。

検証案を景観審議会本会へ報告する。

②景観審議会(本会)の役割：専門部会より報告される評価検証案を審議し、結果を町田市へ答申する。

4. 評価検証案 構成案

計画第6章に示す市民、事業者、行政の協働による景観づくりを推進するために設定された「成果指標・目標水準」と「実践施策」を対象に前述の作業を行う。

①はじめに：評価検証の概要と目的、評価検証対象など

②現状調査：成果指標、目標水準と実践施策の現状調査(市民意識調査、事業者ヒアリング)と調査結果まとめ

③評価検証：調査結果の評価検証、結果まとめ

④次期設定：次期評価検証までの成果指標、目標水準の設定と実践施策の設定

⑤まとめ：全体のとりまとめと、見直し必要性の検討結果について

5. 今後の専門部会の予定

- ・第18回(5月頃)：市民意識調査等内容検討
- ・第19回(6月中～下旬頃)：実践施策評価検証
- ・第20回(8月頃)：成果指標・目標水準評価検証、次期施策検討
- ・第21回(10月)：次期成果指標・目標水準検討
- ・第22回(12月)：評価検証案作成
- ・第23回(2月頃)：とりまとめ